



会 議：国際電気標準会議（IEC）海洋エネルギー利用技術専門委員会（TC 114）
設計要件作業部会（MT 2）シアトル会合

開催場所：ワシントン大学：米国・シアトル

会議期間：2018年3月19日～20日

参加者：4カ国7名（米4、英1、加1、日1）

海技研からの出席者：

井上俊司：海洋利用水中技術系長



概要：

- 一昨年に発行された IEC TS62600-2 「Design requirements for marine energy systems」の改訂に係る作業部会。
- 今回は、CD に対する各国コメントへの対応方針を決定した。

主な貢献

国土交通省海事局のもと、当所を中心として作成された当該分野の安全ガイドライン（国内版）との整合を図るべく、我が国からの代表として審議に参加している。

主な審議結果

主な審議結果は以下の通りである。

1 IEC TS62600-2 について

この規格シリーズは、波力、潮流・海流および海洋温度差による発電施設に関するもので、「第2部：設計要件」は主として施設の健全性に係る要件を規定する。本規格シリーズは、当分野の技術成熟度に鑑み、国際標準への準備段階に相当する技術仕様書（Technical specification）として作成されている。

2 審議状況

CD に対する各国からのコメントに対する作業方針、その他、各章の論点について審議を行い、意見を擦り合わせた。安全レベルの取り方、設計荷重ケースの整理等、幾つかの修正作業項目を抽出した。

3 今後の予定

コンペナーが修正案文を作成し、電話会議で審議する。次回の電話会議は2018年7月を予定する。2018年末のDTS完成を目指す。

（以上）